

平成23年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成23年1月31日

上場取引所 大

上場会社名 日本精密株式会社

コード番号 7771 URL <http://www.nihon-s.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 岡林 博

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長

(氏名) 阪井 明男

TEL 048-225-5311

四半期報告書提出予定日 平成23年2月14日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成23年3月期第3四半期の連結業績(平成22年4月1日～平成22年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年3月期第3四半期	3,879	25.6	79		34		41	
22年3月期第3四半期	3,089	20.9	99		92		89	

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
23年3月期第3四半期	2.71	
22年3月期第3四半期	6.89	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
23年3月期第3四半期	2,805	1,119	39.4	72.56
22年3月期	2,505	1,077	42.4	69.77

(参考) 自己資本 23年3月期第3四半期 1,104百万円 22年3月期 1,062百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
22年3月期		0.00		0.00	0.00
23年3月期		0.00			
23年3月期(予想)				0.00	0.00

(注) 当四半期における配当予想の修正有無 無

3. 平成23年3月期の連結業績予想(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,162	23.1	162		115		114		7.55

(注) 当四半期における業績予想の修正有無 無

4. その他 (詳細は、[添付資料]P.3「その他の情報」をご覧ください。)

(1) 当四半期中における重要な子会社の異動 無

(注) 当四半期会計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 有

(注) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

会計基準等の改正に伴う変更 有
以外の変更 無

(注) 「四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	23年3月期3Q	15,423,999株	22年3月期	15,423,999株
期末自己株式数	23年3月期3Q	202,999株	22年3月期	201,749株
期中平均株式数(四半期累計)	23年3月期3Q	15,221,635株	22年3月期3Q	12,920,910株

四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

添付資料の目次

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. その他の情報	3
(1) 重要な子会社の異動の概要	3
(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要	3
(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要	3
(4) 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書	6
【第3四半期連結累計期間】	
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 継続企業の前提に関する注記	8
(5) セグメント情報	8
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10
4. 補足情報	11
生産、受注及び販売の状況	11

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間(以下、当第3四半期という)における我が国経済は、中国や新興国向けの輸出の増加から一部では景気回復の兆しが見られたものの、依然として厳しい雇用情勢、円相場の高止まり、デフレ経済の進行、不安定な世界経済により、先行きの不透明感が続いております。

このような状況下、当社グループは経営目標達成に向け売上の増加と利益の増大に注力してまいりました。その結果、当第3四半期の業績は、連結売上高は3,879,376千円（前年同四半期は3,089,465千円）、売上総利益は1,009,999千円（前年同四半期は748,542千円）、営業利益は79,455千円（前年同四半期は営業損失99,319千円）、経常利益は34,425千円（前年同四半期は経常損失92,200千円）、四半期純利益は41,245千円（前年同四半期は四半期純損失89,018千円）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

(時計バンド事業)

時計バンド事業の売上高は2,261,938千円となり、前年同四半期比531,942千円増加しました。このうち、スイスの高級時計メーカーへの売上は、回復基調にあるものの、高級品の消費低迷にともなう受注単価の下落により33,701千円の減少となりました。一方、国内大手メーカーからは、同社の事業拡大にともなう増産と、当社グループの総合力を評価されたことによる香港支店とNISSEY VIETNAM CO.,LTD.における受注増加があり、571,905千円の増加となりました。

これによりセグメント利益は、前年同四半期の赤字から黒字に転換し、47,904千円となりました。

(メガネフレーム事業)

メガネフレーム事業の売上高は1,352,885千円となり、前年同四半期比264,972千円増加しました。このうち、(株)村井は、国内大手チェーン店向のブランドOEM販売の推進により145,763千円の増加となりました。また、当社のメガネフレーム部門は、ヨーロッパの海外高級ブランド品の受注増加、国内大手チェーン店向の提案型営業の強化により119,208千円の増加となりました。

これによりセグメント利益は、前年同四半期の赤字から黒字に転換し、2,422千円となりました。

(その他事業)

その他事業の売上高は264,552千円となり、前年同四半期比7,004千円減少しました。これは主に、自動車用部品の売上減少によるものです。

これによりセグメント損失は、6,419千円となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

資産、負債及び純資産の状況

当第3四半期連結会計期間末における総資産は2,805,765千円となり、前連結会計年度末と比べ299,785千円増加しました。このうち、流動資産は、1,944,597千円となり、287,626千円増加しました。これは主に売上高の増加による受取手形及び売掛金の増加134,214千円、受注高の増加による商品及び製品の増加94,902千円、原材料及び貯蔵品の増加98,287千円などによるものです。固定資産は、861,168千円となり、12,158千円増加しました。これは主に、生産機械など有形及び無形固定資産の取得による増加83,493千円、固定資産の減価償却による減少77,021千円などによるものです。

負債合計は1,686,370千円となり、257,504千円増加しました。流動負債は1,498,431千円となり、285,289千円増加しました。これは主に受注高の増加による仕入債務の増加337,228千円、短期借入金の返済による減少40,673千円、1年内償還予定の社債の減少40,000千円などによるものです。固定負債は187,939千円となり、27,784千円減少しました。これは主に、長期借入金の減少21,177千円などによるものです。

純資産は1,119,395千円となり、42,280千円増加しました。これは主に、四半期純利益の計上による利益剰余金の増加41,245千円などによるものです。

キャッシュ・フローの状況

当第3四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末と比較して、19,609千円増加し453,434千円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動により得られた資金は253,025千円となりました。税金等調整前四半期純利益44,264千円（前年同四半期は税金等調整前四半期純損失84,052千円）の計上、減価償却費77,021千円の計上、受注高の増加による仕入債務の増加337,228千円などがありました。一方、売上高の増加による売上債権の増加134,214千円、受注高の増加によるたな卸資産の増加160,528千円などがありました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動により支出した資金は86,358千円となりました。これは主に有形及び無形固定資産の取得による支出83,493千円によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動により支出した資金は125,351千円となりました。これは主に短期借入金の純減額40,673千円、社債40,000千円の償還、長期借入金の返済37,711千円などによるものです。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成23年3月期通期の業績予想につきましては、平成22年5月14日付にて公表致しました業績予想に変更ありません。

2. その他の情報

(1) 重要な子会社の異動の概要

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

一般債権の貸倒見積高の算定方法

当第3四半期連結会計期間末の貸倒実績率等が前連結会計年度末に算定したものと著しい変化がないと認められるため、前連結会計年度末の貸倒実績率を使用して貸倒見積高を算定しております。

棚卸資産の評価方法

当第3四半期連結会計期間末の棚卸高に関しては、実地棚卸を省略し、第2四半期連結会計期間末の実地棚卸高を基礎として合理的な方法により算定する方法によっております。

また棚卸資産の簿価切下げに関しては、収益性の低下が明らかなものについてのみ正味売却価額を見積り、簿価切下げを行う方法によっております。

原価差異の配賦方法

標準原価を適用しているために原価差異が生じた場合、当該原価差異の棚卸資産と売上原価への配賦を年度決算と比較して簡便的に実施する方法によっております。

法人税等並びに繰延税金資産及び繰延税金負債の算定方法

法人税等の納付税額の算定に関しては、加味する加減算項目や税額控除項目を重要なものに限定する方法によっております。

繰延税金資産の回収可能性の判断に関しては、前連結会計年度末以降に経営環境等、かつ、一時差異の発生状況に著しい変化がないと認められるので、前連結会計年度において使用した将来の業績予測やタックス・プランニングを利用する方法によっております。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

（資産除去債務に関する会計基準の適用）

第1四半期連結会計期間より、「資産除去債務に関する会計基準」（企業会計基準第18号 平成20年3月31日）及び「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第21号 平成20年3月31日）を適用しております。

これによる、損益への影響は軽微であります。

(4) 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成22年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	460,534	441,825
受取手形及び売掛金	659,307	525,093
商品及び製品	252,462	157,560
仕掛品	249,706	282,367
原材料及び貯蔵品	271,304	173,017
立替金	25,724	46,893
その他	31,775	35,639
貸倒引当金	6,218	5,425
流動資産合計	1,944,597	1,656,970
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	204,094	211,947
機械装置及び運搬具(純額)	225,060	211,383
工具、器具及び備品(純額)	47,785	41,474
土地	123,614	123,614
建設仮勘定	530	1,823
有形固定資産合計	601,085	590,243
無形固定資産		
借地権	164,559	168,572
その他	11,998	13,803
無形固定資産合計	176,557	182,376
投資その他の資産		
投資有価証券	46,913	47,396
敷金及び保証金	25,902	22,836
その他	36,426	31,711
貸倒引当金	25,716	25,553
投資その他の資産合計	83,525	76,390
固定資産合計	861,168	849,010
資産合計	2,805,765	2,505,980

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成22年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	766,507	429,278
短期借入金	534,648	575,322
1年内償還予定の社債	-	40,000
1年内返済予定の長期借入金	27,056	44,532
賞与引当金	6,810	19,357
未払法人税等	6,340	8,815
その他	157,068	95,835
流動負債合計	1,498,431	1,213,141
固定負債		
長期借入金	105,161	126,339
退職給付引当金	82,777	84,735
その他	-	4,649
固定負債合計	187,939	215,724
負債合計	1,686,370	1,428,866
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,565,875	1,565,875
資本剰余金	1,548,980	1,548,980
利益剰余金	1,969,292	2,010,537
自己株式	40,262	40,212
株主資本合計	1,105,301	1,064,106
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	807	2,123
為替換算調整勘定	99	131
評価・換算差額等合計	906	1,991
新株予約権	15,000	15,000
純資産合計	1,119,395	1,077,114
負債純資産合計	2,805,765	2,505,980

(2) 四半期連結損益計算書

【第3四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)
売上高	3,089,465	3,879,376
売上原価	2,340,923	2,869,376
売上総利益	748,542	1,009,999
販売費及び一般管理費	847,861	930,544
営業利益又は営業損失()	99,319	79,455
営業外収益		
受取利息	143	383
受取配当金	2,279	2,352
為替差益	10,146	-
助成金収入	5,214	-
受取家賃	-	2,501
その他	6,180	5,948
営業外収益合計	23,963	11,185
営業外費用		
支払利息	14,799	27,740
持分法による投資損失	-	6,056
為替差損	-	19,511
その他	2,044	2,907
営業外費用合計	16,844	56,214
経常利益又は経常損失()	92,200	34,425
特別利益		
貸倒引当金戻入額	4,588	-
受取和解金	-	10,000
前期損益修正益	13,463	-
固定資産売却益	8,337	1
特別利益合計	26,389	10,001
特別損失		
遅延損害金	14,035	-
固定資産除却損	397	0
貸倒引当金繰入額	-	163
アスベスト除去費用	3,809	-
特別損失合計	18,242	163
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失()	84,052	44,264
法人税、住民税及び事業税	4,966	3,019
法人税等合計	4,966	3,019
少数株主損益調整前四半期純利益	-	41,245
四半期純利益又は四半期純損失()	89,018	41,245

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失()	84,052	44,264
減価償却費	86,683	77,021
貸倒引当金の増減額(は減少)	3,377	956
退職給付引当金の増減額(は減少)	1,139	1,957
受取利息及び受取配当金	2,423	2,735
遅延損害金	14,035	-
支払利息	14,799	27,740
為替差損益(は益)	8,715	20,763
売上債権の増減額(は増加)	95,541	134,214
たな卸資産の増減額(は増加)	163,334	160,528
立替金の増減額(は増加)	-	21,169
敷金及び保証金の増減額(は増加)	103,894	3,066
仕入債務の増減額(は減少)	47,420	337,228
賞与引当金の増減額(は減少)	10,811	12,547
その他	32,704	85,949
小計	193,680	300,042
利息及び配当金の受取額	5,006	3,402
利息の支払額	12,168	43,493
遅延損害金の支払額	38,260	2,289
法人税等の支払額	6,890	4,636
営業活動によるキャッシュ・フロー	141,367	253,025
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	2,100	2,700
定期預金の払戻による収入	-	3,600
有形及び無形固定資産の取得による支出	65,079	83,493
有形固定資産の売却による収入	8,455	2
投資有価証券の取得による支出	3,764	3,766
関係会社株式の取得による支出	7,813	-
貸付金の回収による収入	4,175	-
投資活動によるキャッシュ・フロー	66,127	86,358
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(は減少)	183,950	40,673
長期借入れによる収入	113,593	-
長期借入金の返済による支出	67,881	37,711
社債の償還による支出	100,000	40,000
設備関係割賦債務の返済による支出	6,623	6,916
株式の発行による収入	150,000	-
自己株式の取得による支出	43	49
財務活動によるキャッシュ・フロー	94,905	125,351
現金及び現金同等物に係る換算差額	9,046	21,704
現金及び現金同等物の増減額(は減少)	10,618	19,609
現金及び現金同等物の期首残高	356,552	433,825
現金及び現金同等物の四半期末残高	345,933	453,434

(4) 継続企業の前提に関する注記

当第3四半期連結累計期間(自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

【事業の種類別セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間(自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日)

(単位：千円)

	時計バンド 事業	メガネ フレーム事業	その他事業	計	消去 又は全社	連結
売上高						
(1) 外部顧客に対する 売上高	1,729,995	1,087,912	271,557	3,089,465		3,089,465
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高						
計	1,729,995	1,087,912	271,557	3,089,465		3,089,465
営業利益又は営業損失()	17,014	86,136	3,830	99,319		99,319

(注) 1 事業区分は、製品の種類、販売市場の類似性を考慮し、下記の事業区分によっております。

2 各事業区分の主な製品

(1) 時計バンド事業.....ステンレス製時計バンド、チタニウム製時計バンド、セラミックス製時計バンド及び時計バンド用部品、イオンプレーティング・アルマイトによる表面処理加工

(2) メガネフレーム事業.....チタニウム製フレーム、チタニウムと異素材のコンポジットフレーム及びサングラス、プラスチックフレーム及びサングラス

(3) その他事業.....釣具用部品、電子ロック、静電気除去器、携帯電話機用部品

【所在地別セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間(自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日)

(単位：千円)

	国内	アジア	計	消去又は全社	連結
売上高					
(1) 外部顧客に対する 売上高	1,786,494	1,302,971	3,089,465		3,089,465
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	146,395	503,524	649,920	(649,920)	
計	1,932,890	1,806,495	3,739,385	(649,920)	3,089,465
営業利益又は営業損失()	130,662	30,913	99,749	429	99,319

(注) 国又は地域の区分の方法及び各区分に属する主な国又は地域

(1) 国又は地域の区分の方法.....地理的近接度によっております。

(2) 各区分に属する主な国又は地域

アジア.....中国・ベトナム

【海外売上高】

前第3四半期連結累計期間(自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日)

(単位：千円)

	ヨーロッパ	アジア	計
海外売上高	478,336	1,400,069	1,878,406
連結売上高			3,089,465
連結売上高に占める海外 売上高の割合(%)	15.5	45.3	60.8

(注) 1 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。

2 国又は地域の区分の方法及び各区分に属する主な国又は地域

(1) 国又は地域の区分の方法……地理的近接度によっております。

(2) 各区分に属する主な国又は地域

ヨーロッパ……スイス・ドイツ・スペイン

アジア……中国・韓国・タイ

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、本社に製品別の営業部門を置き、各営業部門は取り扱う製品について国内及び海外の包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

従って、当社は営業部門を基礎とした製品別セグメントから構成されており、「時計バンド事業」、「メガネフレーム事業」及び「その他事業」の3つを報告セグメントとしております。

「時計バンド事業」は、チタニウム及びセラミック製時計バンドの製造販売をしております。「メガネフレーム事業」は、チタニウム及びチタニウムと異素材のコンポジットメガネフレーム、サングラスの製造販売をしております。「その他事業」は、釣具用部品、電子ロック、静電気除去器等の製造販売をしております。

2. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

当第3四半期連結累計期間(自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)

(単位：千円)

	時計バンド事業	メガネ フレーム事業	その他事業	合計
売上高				
外部顧客への売上高	2,261,938	1,352,885	264,552	3,879,376
セグメント間の内部 売上高又は振替高				
計	2,261,938	1,352,885	264,552	3,879,376
セグメント利益又は損失()	47,904	2,422	6,419	43,906

3. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	43,906
減損固定資産の減価償却費の調整	23,593
その他の調整額	11,954
四半期連結損益計算書の営業利益	79,455

(追加情報)

第1四半期連結会計期間より「セグメント情報等の開示に関する会計基準」(企業会計基準第17号 平成21年3月27日)及び「セグメント情報等の開示に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第20号 平成20年3月21日)を適用しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第3四半期連結累計期間(自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)

該当事項はありません。

4. 補足情報

生産、受注及び販売の状況

(1) 生産実績

当第3四半期連結累計期間における生産実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	生産高(千円)	前年同四半期比(%)
時計バンド事業	1,308,326	+39.8
メガネフレーム事業	289,868	+71.2
その他事業	253,809	+27.9
合計	1,852,004	+42.1

- (注) 1 セグメント間取引はありません。
2 金額は、販売価格によっております。
3 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

(2) 受注実績

当第3四半期連結累計期間における受注実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	受注高(千円)	前年同四半期比(%)	受注残高(千円)	前年同四半期比(%)
時計バンド事業	2,121,924	+25.1	858,976	9.9
メガネフレーム事業	1,734,913	+51.2	770,622	+191.4
その他事業	288,727	+0.6	78,655	+43.0
合計	4,145,565	+32.4	1,708,253	+34.2

- (注) 1 セグメント間取引はありません。
2 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

(3) 販売実績

当第3四半期連結累計期間における販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	販売高(千円)	前年同四半期比(%)
時計バンド事業	2,261,938	+30.7
メガネフレーム事業	1,352,885	+24.4
その他事業	264,552	2.6
合計	3,879,376	+25.6

- (注) 1 セグメント間取引はありません。
2 主な相手先別の販売実績及び当該販売実績の総販売実績に対する割合

相手先	前第3四半期連結累計期間		当第3四半期連結累計期間	
	販売高(千円)	割合(%)	販売高(千円)	割合(%)
RADO WATCH CO.,LTD.	329,163	10.7	295,461	7.6
カシオ計算機株式会社	212,371	6.9	297,136	7.7
CASIO COMPUTER(HK) LTD.	681,592	22.1	978,338	25.2
CASIO ELECTRONICS (SHENZHEN) CO.,LTD.	177,242	5.7	274,844	7.1
CASIO(THAILAND) CO.,LTD.	237,814	7.7	330,608	8.5

- 3 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。